

## 3月28日：VN指数は金融株が押し上げ (VN-Index +0.55%)

- VN指数は銀行、金融セクターに助けられ、上昇して取引を開始した。
- しかし、2022年8月頃の高値である1,295pt付近の抵抗帯に押され、売り圧力により指数は後退。主に、不動産セクターが足を引っ張った。
- 後場も売り方が優勢となり、市場は減速した。
- ただ、銀行と金融セクターは堅調に推移し、市場は上昇を維持した。
- 指数は大きく上昇したものの、254銘柄が上昇、209銘柄が下落、80銘柄が変わらずと、バランスのとれた結果となった。
- 流動性は再び増加し、前日比7.5%増の25.8兆ドンとなった。

## VN30指数は大きく上昇 (VN-30 +1.22%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、18銘柄が上昇、7銘柄が下落、5銘柄が変わらずだった。
- 銀行株のほか、主にFPT (+1.65%)、VHM (+1.88%)、VIC (+1.17%)などが上昇をけん引した。
- GVR (-1.05%)とVRE (-1.16%)は引き続き下落し、PLX (-1.18%)も下落した。

## セクター・個別株の動き

- TCB (+5.38%)は、10年ぶりに15%の現金配当を発表し、投資家たちの注目を集めた。また、2024年の税引前利益目標を27兆1000億ドン（前年比18%増）と設定した。
- 金融銘柄のSSI (+1.69%)、HCM (+3.62%)、VCI (+1.70%)が上昇したのは、財務大臣がKRXの進捗状況を報告する会議を開催したため。
- 外国人投資家は1兆3280億ドンの売り越しで、13日連続の売り越しとなった。VHM (+1.88%)、VRE (-1.16%)、TCB (+5.38%)が大きく売り越



されたた。一方、STB (+3.56%)は最も買い越された。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。